## 地方創生推進交付金 平成29年度事業評価表

## ≪戦略的なプロモーションによる「地域の宝」活用事業≫

(総合戦略 基本目標1、基本目標2、基本目標3)

事業概要	本市の魅力ある地域資源(=地域の宝)を戦略的且つ効果的に発信するため、シティプロモーショ推進事業により、まちの魅力発信に努めるとともに、市民にまちの魅力を再発見してもらう取組を進る。併せて、半田運河や赤レンガ建物などの観光資源を活かした観光振興事業や観光客の玄関にある名鉄知多半田駅前を含む中心市街地の賑わいを創出することで、観光客等への"おもてなし"制の充実を図る。				
交付対象事業	■基本目標1-施策 I -③ ・中心市街地まちづくり支援事業【経済課】 ・中心市街地が暮らしやすく賑わいある地域とするため、商工会議所のまちづくり推進室や地域自らが取り組むべき問題について意見交換をする「半田まんなかプロジェクト」と連携を図りながら、地域交流拠点カガシヤを活用した世代間交流イベントや高校生チャレンジショップなどの事業展開を進めたほか、半田運河を活用した光のイベント「半田運河Canal Night」を開催した。  ■基本目標2-I-① ・観光振興事業(観光客受入整備等事業)【観光課】 事業の一部に国の交付金を活用して、Wi-Fi環境の整備、半田市観光ガイドの作成、おもてなし半田キャンペーン(イベント周遊マップの作成等)など、観光客の受入整備を行った。  ■基本目標2-I-③ ・観光振興事業(情報発信事業)【観光課】 事業の一部に国の交付金を活用して、春まつりPRポスターや半田の魅力を発信する360度VR動画の作成、鉄道事業者と連携した観光プロモーションの実施など、誘客促進のための情報発信を行った。  ■基本目標3-Ⅲ-② ・シティプロモーション推進事業【企画課】 ふるさと半田応援団とも連携を図るなかで、PR冊子の製作や専用サイトの開設、市のPRに資する企業の取組への助成などを実施した。また、市制80周年をシティプロモーションの絶好の機会と捉え、テレビ番組の誘致を始め、PR動画の制作やCMコンテストなどの記念事業を行った。				
事業費(実績額)	28,025,470円(14,012,735円) ※交付率1/2				

## 交付金対象事業の当初値と実績値等

(実績額)

No.	指 標	27年度 当初値	29年度 実績値(目標値)		30年度 目標値
1	観光入込客数	132万人	162万人 (142万人)		145万人
2	カタログギフトによる地域産品売上高	0円	1,860千円 (6,000千円)		10,000千円
3	若い世代の転入者数(39歳以下の人)	3,347人	3,970人 (3,449人)	<b></b>	3,500人

## 有識者による効果検証

①地方版総合戦略のKPI達成に有効であった 選択肢 1 外部組織による本事業の評価 (2択) ②地方版総合戦略のKPI達成に有効とは言えない